

兵庫大学 学内コンペ

兵庫大学 PBL グランプリとは

PBLグランプリは、近隣の自治体や団体等と連携して、学生が意欲をもって主体的に地域課題の発見と探究、解決へ至る活動（Project Based Learning 型学習活動）を表彰します。これらの活動を大学全体で推進することは、本学の教育の質保証、学生自身の社会人基礎力の向上にもつながります。学習の内容を深めるだけでなく、学生自身が地域に興味を持つことは地域の活性化につながると考えます。

第4回 PBL グランプリ

【本選会】プレゼンテーションによるグランプリ決定4年 2月12日（土）
（オンライン開催）

※日程が変更となっています

エントリー・プロジェクト

自然のなかで心育む プロジェクト

連携先 特定非営利活動法人
環境ユースイングてんま
(担当教員: 森下 博)

子どもたちを笑顔に、そして人と地域のコミュニティの場をつくりだすことを目的とする。

加古川てらこや2021 プロジェクト

連携先 加古川てらこや
(担当教員: 榎木 浩)

地域の子どもを見守る「てらこや」を加古川で実施し、子どもたちへの事業を通じて地域のまちづくりに貢献する。

兵庫大学イモ

連携先 百姓軍団
(担当教員: 榎木 浩)

農園作業を通して、食文化を理解し、食育を浸透します。また、失敗しない経営モデルの基本を体で覚えます。

保育科学生の主体性を活かした 地域子育て支援

連携先 東播磨県民局ビジョン委員
(担当教員: 山村 けい子)

地域の子育て支援の重要性を学び、実際に地域の方々と交流を持ち、課題を見つけ対話し、解決方法を一緒に考え、実現することを目指す。

ため池プロジェクト

連携先 東播磨県民局、寺田池協議会等
(担当教員: 西田 悦雄)

主に東加古川市周辺のため池を活用し、学生が主体となり草刈りなど、地域に貢献する活動を行います。

カローリング

連携先 加古川市役所、東播磨カローリング研究会等
(担当教員: 西田 悦雄)

カローリングのスクールと大会の開催で普及活動とより多くの市民の多世代および障がい者との交流を行う。

Candy Shop!

(担当教員: 西田 悦雄)

「医療関係者の方々への寄付」、「ユニセフへの支援」、「SDGsに基づく活動」を主軸とし、オンラインでの古着販売を行う。



ありがとうのプロフェッショナルへ。